

広報ひゅうが

No. 101 1963 10月号 毎月10日発行

宮崎県日向市役所 発行人 藤井満義 編集人 企画室広報統計係
昭和31年9月21日第3種郵便物認可

人口

10月1日

男 19,661

女 21,384

計 41,045

世帯 9,527



にぎわった十五夜祭り

新産都市祝賀もかねて

例年にないにぎわい

日向市名物、また県北一の祭りといわれる「十五夜まつり」は、二日の十五夜を中心に一日から三日までの三日間にぎやかに行なわれました。(写真右)
ことしは、日向、延岡地域新産都市指定の祝賀もかねて例年にないにぎわいで、三日間の人出はざっと八万人も数えました。

○……………として保存下さい……………○

完成したし尿処理場

一日に二万人分を処理

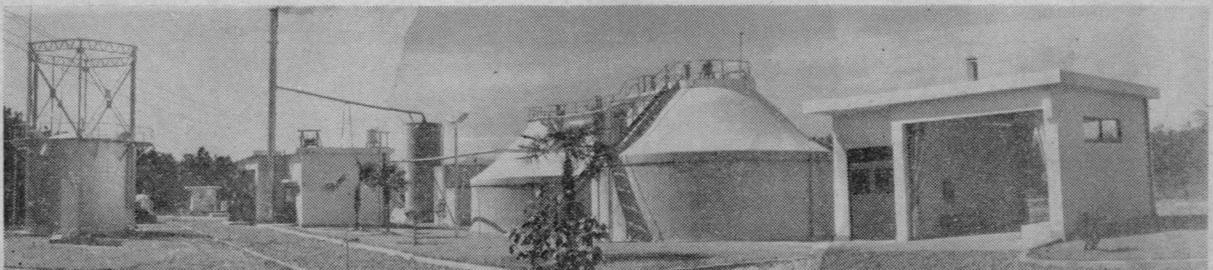
4月から財光寺立松に建設着工した「し尿処理場」は、強制酸化槽、塩素滅菌室、ガス貯留槽、最終沈澱槽、高率散布炉床第一、第二の消化槽、ポンプ室、ボイラー室、脱臭室など全工事が完成し、さる1日から操業を始めました。

総工費は4千万円で1日の処理能力は2万立(2万人分)のし尿を浄化処理し、処理後の水は飲料水にも使用できるほど完全です。

なお敷地1千6百50平方メートルにはシユロやビロー、桜などが植えられており、し尿処理場といった感じは全くなく、むしろ公園といった感じすらします。(写真は完成したし尿処理場)

63,
10月号

まず初日の一日は八幡神社のみこしが、可愛い稚児行列をお供に市内をまわり、延岡から特別出演した延岡パンパ踊り隊や市内の舞踊団が一*ほどの列をつくって街を踊り歩き、また市商店街の自動車約四十台が「祝新産都市指定」の幕をはりつけ独特の装飾を行ない市内を行進するなどお祭り気分を一層もりあげました。
一方市内十七ヶ所には、趣向をこらした見立細工が客の目をひいていました。
この見立細工は新産都市指定のよろこびを表わしたものがほとんどで、大きくはばたいで発展しようとする日向市を天馬で表わした「天馬」上町一区作品」や工業都市として将来生まれ変わろうとする日向市の姿を模型で表わした「躍進する日向市」南町作品」、新産都市指定の立て役者である黒木知事と藤井市長を飾り人形で表わし、その中央に桃太郎で新産都市の誕生を表わした「新産都市たんじょう」駅前作品」などみならずれたものばかりでした。
このほか南郷村鬼神野の白太鼓踊り、弓道大会、生け花展などがこの祭りに一層の華をそえ、三日間の祭りも幕をとじました。



細島に第二の工場進出

との総合甘味工場

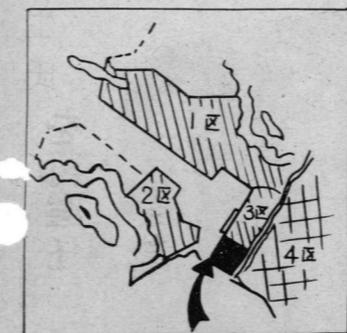
東洋製糖 果糖製糖 糖製糖 東共製糖

工費 34億円で来年末に完成



新産業都市の指定で将来の発展が約束されている日向、延岡地域の主要地である細島に、鉄興社について二番目の総合甘味工場の進出が決まり、さる三十日、県と会社側の間で覚書がとり交わされました。(写真右)

進出がきまった会社は、東洋製糖株式会社と共和製糖株式会社(両社とも本社・東京都中央区、社長菅原氏)で、進出場所は細島臨海工業地区の第三区、県有地立地(九万九千平方メートル)で公共早頭の西側にあたります。(図面参照)



また共和製糖は輸入粗糖を精製糖にする工場を隣接させて建設する計画です。

投下資本は二工場合わせて三十四億円で来年末には完成させ、年間生産額は果糖十八億七千万円、ブドウ糖十一億二千五百

万円、精製糖八十一億円、合計百十億九千五百万円をあげる計画です。なお所要従業員は職員八十名、工員四百二十名、合計五百名で内三百八十名を地元で採用する予定です。

両社は細島地区が大きな港をもち原料、製品の輸送に便利なこと南九州が豊富なカンショの生産地であること、水量の豊富なことなどから当該地区進出へふみきったようである。

この工場について第三、第四の工場が建設され、細島臨海工業地区に大小の工場が林立し、みどり太陽の工業都市「日向市」が誕生するもの、そう速い将来ではないようである。

若い人は大陸へ

児玉齊(平岩出身)さん
ブラジルから三十年ぶりに帰国

ブラジルの実業界で活躍している日向市出身者が三十年ぶりに帰国、さる二十八日市役所を訪れ、現地の模様を次のように語りました。

この人はサンパウロ市で出荷組合の専務をしておられる児玉齊(48)さん(写真下)(平岩出身)で、昭和七年に旧制延岡中学校を卒業すると18才で単身ブラジルに渡りコッコツ商売に励んで今日の基礎を築かれた。

「わたしは十八才のときにブラジルに渡り、三十年ぶりに郷里の墓参りがたが帰国し、七月から約二ヶ月にわたって日本の各地を視察しましたが、日本の狭さをつくづくと痛感しました。その点ブラジルは広くて豊かです。国土ははるかに広いのです。

ブラジルに邦人が五十一万人、内五千人がサンパウロ市に住んでおられますが、ここの日本人の活躍はめざましく、政府からも高く評価されています。宮崎県出身の方でも広大なコーヒー園を経営している人もいます。米つくりでも一番大きなものになると一人二、三千坪歩を経営している人もいます。主に鹿児島の人が多くいます。死ぬのはどこでも一緒ですから将来農業をやりようと思う

年金掛金

納入は早目に

国民年金(拠出制) 第二基準月の納期は十月末日までとなっております。第一基準月(四月、五月、六月分)、第二基準月(七月、八月、九月分)でまだ納めていない人は早目に納入してください。

納入が遅れますと不慮の事故があった場合に母子年金や障害年金などももらえなくなります。

老後を明るく、豊かにするために必ず期限までに納められるようお願いいたします。

秋の交通安全運動

秋の交通安全運動が11日から20日までの10日間全国一せいにやられます。ことしの目標は

- ① 安全な横断歩道の確保
- ② 飲酒運転の絶滅
- ③ 踏切道の通行安全の確保
- ④ 車輛の完全整備励行
- ⑤ 不正道路使用の排除です

お互い守って事故のない明るい街にしましょう。



近く派米農業労働者を募集

市では近く派米農業労働者を募集します。渡米に要する経費は自費が二万円以下で他は貸付けられます。

資格①の中卒以上で現に農業に従事しているもの ②身長一六〇cm、胸囲八〇cm、体重五五kg以上で結核、トラコーマ等の疾病のないもので、年令二〇才以上三〇才未満で身体強健なもの。

ご希望の方は一度市農林課まで

九月定例市議会

昭和三十一年九月第四回九月定例市議会は、さる九月十六日から十九日まで四日間開かれ、この日の議案に提出された議案は、公平委員会委員の選任や教育委員会委員の選任、それに日向市国民健康保険条例の一部を改正する条例、公営住宅建設特定計画、し尿処理施設(継続)事業、消防施設整備事業公有林整備事業に対する起債と償還方法など二十二議案で全部原案どおり可決承認されました。

公平に稲原 春生氏を再選任 委員に安藤仁一郎氏

川野佐一(平岩)農協協長 児玉茂雄(平岩)農協協長 黒木三太郎(美々津)農協協長 黒木泰弘(美々津)農協協長

公営住宅建設特定計画については市内塩見島の果に住宅団地を造成し次の年度計画で簡易耐火構造の住宅百六十戸を建設することになりました。

建設計画

年度	種別		計
	第1種	第2種	
昭和39年度	8戸	24戸	32戸
40年度	8	24	32
41年度	8	24	32
42年度	8	24	32
43年度	8	24	32
計	40	120	160

公平委員会の選任については、稲原春生氏(富高)医師が九月二十日任期満了になりましたので、その後任をきめるもので同氏が満場一致で再選任されました。

教育委員会の選任については、市教育委員会委員である安藤仁一郎氏(細島)商業が九月末日まで任期満了になりましたので、その後任をきめるもので、同氏が満場一致で再選任されました。

農業共済損害評価委員会委員の選任については、市農業共済損害評価委員会が九月末日で任期満了となりましたので、その後任をきめるもので、次の方々が委員に選任されました。

古川 敏(財光寺)農協協長 黒木 進(日知屋)農協協長 奈須利刀(塩見)農協協長

市起債及び償還方法については、し尿処理施設(継続)事業充當財源として千五百五十万円を大蔵省資金運用部から借入れることになりました。利率は年六分五厘で償還方法は借入れ月より昭和五十八年までの二十ヶ年間に元利均等償還です。

また消防施設整備事業充當財源として百万円を全国市有物件災害共済会から借入れることにしました。利率は年六分三厘で、償還方法は借入れ月より四十二年までの四ヶ年間に元利均等償還です。

被災農家に特別貸しつけ

さきの九号、十四号の台風によって農家の家屋、農地、農作物で十万円以上に相当する被害を受けた農家に対し、いま特別融資による災害資金の貸付けを行なっています。

貸付限度額は最高三十万円で利率は年五分。償還方法は三年すえ置きの年賦償還です。

借入れ申し込み用紙は農業委員会事務局に準備してありますので、早目にお申し込みください。

なお、手続などくわしいことはその都度農委事務局の方へおたずねください。



共同募金

ことしも一日から赤い羽根でおなじみの「国民たすけ合」募金運動がはじまりました。

この運動はいまでもなく世の中の不幸をなくし、みんなが幸せであるように、という願いももっているの願いを国民の共同連帯の力で実現しようとするものです。

昨年この募金運動によって寄せられたみなさんからの温いおこころさしは八十七万五千円にも達し、不幸な人たちの更生資金としてまた身体障害者、母子家庭の福祉の向上のために、低所得層の転落を防ぎ自立更生をはかるために、可愛い子供たちの遊び場を造る建設資金におとしよりの福祉向上にと、あらゆる方面に使われ明るい世の中をつくるために大いに役立せ

明るい住みよい世の中に

ことしも一日から赤い羽根でおなじみの「国民たすけ合」募金運動がはじまりました。

この運動はいまでもなく世の中の不幸をなくし、みんなが幸せであるように、という願いももっているの願いを国民の共同連帯の力で実現しようとするものです。

昨年この募金運動によって寄せられたみなさんからの温いおこころさしは八十七万五千円にも達し、不幸な人たちの更生資金としてまた身体障害者、母子家庭の福祉の向上のために、低所得層の転落を防ぎ自立更生をはかるために、可愛い子供たちの遊び場を造る建設資金におとしよりの福祉向上にと、あらゆる方面に使われ明るい世の中をつくるために大いに役立せ

市農業共済損害評価委員会が九月末日で任期満了となりましたので、その後任をきめるもので、次の方々が委員に選任されました。

古川 敏(財光寺)農協協長 黒木 進(日知屋)農協協長 奈須利刀(塩見)農協協長

また消防施設整備事業充當財源として百万円を全国市有物件災害共済会から借入れることにしました。利率は年六分三厘で、償還方法は借入れ月より四十二年までの四ヶ年間に元利均等償還です。

さきの九号、十四号の台風によって農家の家屋、農地、農作物で十万円以上に相当する被害を受けた農家に対し、いま特別融資による災害資金の貸付けを行なっています。



市長欧米視察の途につく

ホノルルから第一便とどく



沢山のヤシの木があります。検疫証明、入国手続など市長視察団という理由で至極簡単ですがそれでも小一時間かかりました。街路からみた街の情景などまるで驚異で映画や話で知ったホノルルとは全く趣が異なります。異るといふよりはやはり自分のこの目で見るところに強い感覚の刺激があるからでしょうか。

十時半頃に予約されたワイキキ海岸近くのホテルに到着、わたしは加古川の福岡市長さんと一緒に九階の一室に落ちつきました。下を見ると一面ヤシの中に立派なホテルがあり、ホテルに附属した建物があり庭園があつて、そこら一面に赤、青の電灯が実に美しく飾られています。やはり自分で見なければ説明できない、また理解できない情景です。

欧米各国を視察するため、全国市長十五人の視察団員に選ばれた藤井市長は、予定通り二十一日、多くのの人たちに見送られて日向市駅を出発
二十四日に羽田空航から日航810便サンフランシスコ行き一かまくら号で欧米視察の途につきました。なおホノルルから次のような第一便がとどきました。
日向市駅、宮崎空航、羽田空航では市民のみならず、在京の日向人会の人たちの多くが見送りの受けて元気に視察の途につくことができました。この日は珍らしく上々の秋日和で青い空へ極めて快適にすいこまれそうな天候でした。
空路約七時間でホノルルに着きました。ここは日本の盛夏よりちよっとはすずれたという感じですがターミナルの広場、庭、路端にも

一夜明けて朝九時半から貸切りバスでホノルル市役所を視察にかけました。建物は自然石をあしらった古い建物であり立派ではありませんが、なんとなく落ちついていています。三階建、わずかに四百人位しか収容できない程度のもので、市長さんから案内説明を受けたので助役さんから案内説明を受けました。部長級、課長級の人も日本人であり、いずれも二世、三世で日本語は完全に話せません。
行政機構も日本と大体似ているようですが、面白いことは警察官が市の一般末端行政的、つまり日向市の区長さんのような仕事をしているようで、市役所では僅かの人が事務をとっているだけです

一般行政はほとんど末端委員会でな行われているため、市長は基本的な行政指揮命令といったもののみです。
私たち一行は行政機構、財政上の問題とかなりつっこんだ質問に時間をかけ、その後助役さんの招待で中食会場に案内を受けました。午後一時すぎ助役さんをはじめ市の方たちにお別れをして次の行動に移りました。次の予定はいろいろの施設や遺跡の見学です。

以下二便で

あなたの自転車は新しい防犯登録ですか？

先月の広報紙でもお知らせしましたように、いまバイク、自転車等の防犯登録証のやり替えを行なっています。数年前から防犯組合と警察署が行なつて参りました防犯登録は、アルミニウム製であるため長い間には字がかすれたりもございました。
そこで警察署などが長い間研究してスコッチライト製の登録証をつくりだしました。

このスコッチライトは一度はりつけると容易にはげず、無理には

がすと自転車の塗料まではげてしましますという一度登録していた自転車だということは一見してわかりません。市防犯組合では九月末日でこれまでのアルミ製の登録証が無効になりましたので、この機会に一齐に登録替えを行うことにしました。日程は次の通りです。から一台もれなく受けて下さい。

◇日 程◇

- 10月10・11日 美々津支所
 - 14・15日 幸脇出張所
 - 16・18日 岩脇支所
 - 21・22日 財光寺派出所
 - 23日 永田公民館
 - 24日 奥野公民館
 - 25日 中村公民館
 - 28・30日 細島支所
 - 31日 曾根公民館
 - 11月1日 江良公民館
 - 4・5日 亀崎公民館
 - 6日 梶木公民館
 - 7日 庄手公民館
 - 8日 本谷公民館
 - 11日 畑浦公民館
 - 11・12日 市役所総務課
- 時間はいづれも午前十時から四時までです。

被保険者証を書き替えます

一度ご提出を

国民健康保険で診療を受けた場合、本人の負担額は今まで五割でしたが、十月一日から世帯主だけに限り二割引き下げられ三割負担で療養を受けられるようになりました。

また結核や精神病は給付を受けるようになった日から三ヶ年を経過すると給付が停止されていますが、これもこんどの議会で条例が改正され、長期の給付が受けられるようになりました。

市保険課では、そのためいまお手許に渡してある被保険者証の書替えを行なっています。この被保険者証を書き替えなければいままでもおり病院等で五割の療養費を請求される場合がありますので、まだ書替えのすんでいない被保険者証は一度市保険課の方へご提出ください。

なお、世帯主が国民健康保険に加入していない世帯では世帯主以外の一名が準世帯主として医療費の三割負担で療養が受けられます

中村防犯モデル地区

防犯灯や防犯標柱をつくる

さる八月、県防犯連合会から日向市では二回目の防犯モデル地区として指定を受けた塩見中村支部では村を明るくして犯罪をなくそうと、このほど事業計画に基づいて防犯灯（五ヶ所）や防犯標柱を記入した標柱（七本）を暗がりや人通りの多いところに建てました

これで婦女子や子供の夜の道の人歩きも心配なくなったと中村の人たちは大よろこび、部落はみちがえるほど明るくなりました。
なお支部ではちかく防犯診断を行ない、診断の結果をプリントにまとめて各戸にくばり、注意をうながすことにしています。

